

N₂

HITACHI

空気を原料に窒素ガスを低コスト供給

日立窒素ガス発生装置 N₂パック[®]

全機種オイルフリースクロール圧縮機・省エネモード搭載／PSA方式

7.5 11 15 22

省エネマルチドライブ制御 (FitLive[®]対応)

IoTクラウド監視対応。

圧縮機の複数台搭載によるバックアップ機能。



0.75 2.2 圧力開閉器式

ワンパッケージで省スペースを実現
研究室などの分析用途に

3.7 5.5 インバータ制御

窒素ガスの使用量に応じて「勝手に省エネ!!」



NEXT III series

(NPO-7.5/11/15/22MNC)

もっと扱いやすく。
もっと安心をめざして。

オイルフリースクロール圧縮機の複数台搭載で「勝手に省エネ!」の日立窒素ガス発生装置 (N₂パック[®]) が
新たな機能を搭載してラインアップ。

IoTクラウド監視サービス「Fit Live[®]」に標準対応し、24時間365日安定稼働を支えます。

また、使いやすいカラータッチパネルを採用することで、操作性の向上を追求しました。



24時間365日リアルタイムに
稼働監視。

省エネマルチドライブ制御で
「勝手に省エネ!」

オイルフリーだから
吸着剤の
定期交換不要。
排水ドレン水の
油分除去も不要。

※大気中に油分が含まれる場合、
吸着剤が劣化する可能性が
ございます。

1台の圧縮機の故障の際も
N₂パック[®]の運転を継続する
バックアップ機能

※窒素ガス使用量を低減する
必要があります。



NPO-7.5MNC

NPO-11MNC



NPO-15MNC

NPO-22MNC

操作性の追求

カラータッチパネルによる操作性向上

カラータッチパネル採用により、操作性、視認性を向上（NPO-7.5/11/15/22MNC）。
設定したい項目を直接タッチして、操作が可能です。
残留酸素濃度、窒素ガス使用量、運転時間、警報故障履歴などの運転データを
その場で確認できます。

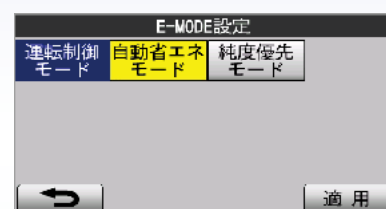


※画面はハメコミ合成です。

主な機能

- E-MODE
- 予約運転（ウィークリータイマー）
- 停電自動復帰設定
- 通信機能
- 定期点検表示
- 運転データ記録、グラフ表示
- 警報故障履歴表示

E-MODE



メニュー



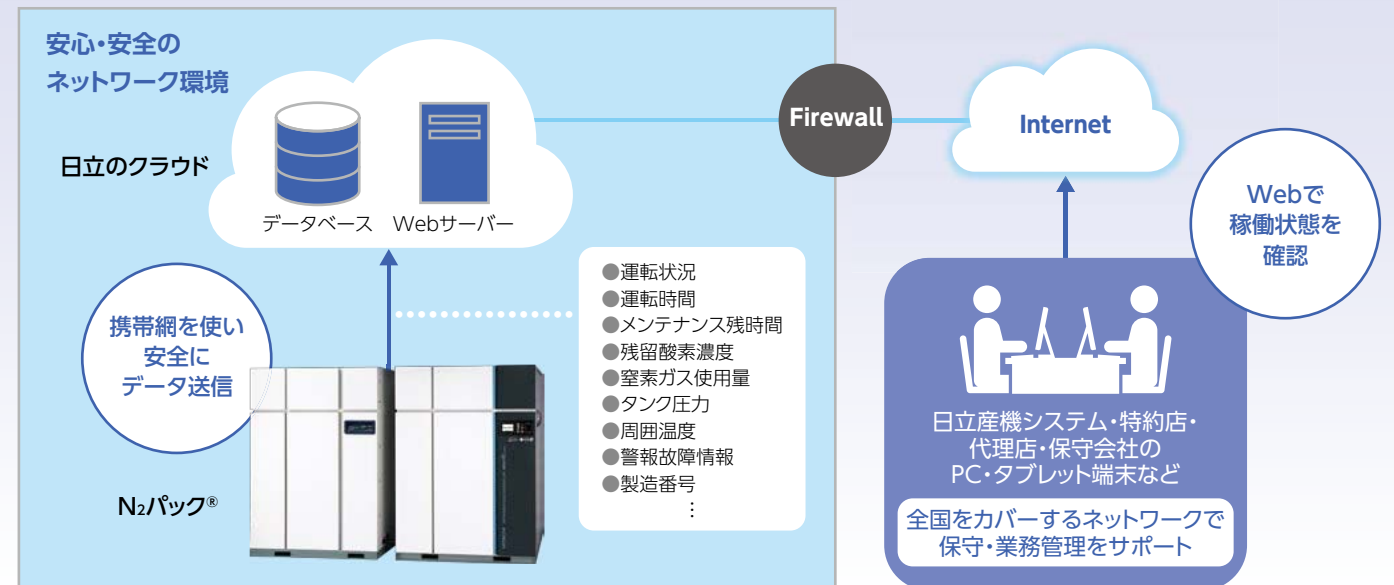
モニター表示



IoTクラウド監視

通信機能を標準搭載した日立IoT対応N2パック®

- 24時間365日リアルタイムに稼働状況を把握
- 状態監視によりお客さま設備環境の問題を抽出
- メールにより警報などを自動送信



FitLive®サービスのご契約者さまは

導入時は無料、2年目以降は**無料と有料プランを選択**できます。
有料プランを選択すると**製品保証期間が最大2年**になります。

導入時よりFitLive®に関するすべての機能が1年間無料でご利用いただけます。2年目以降は、状態監視や警報・故障メールを受け取るなどの基本機能は無料でご利用いただけます。有料プランを選択すれば、継続してすべての機能がご利用可能で製品保証期間が最大2年となります。

ご契約の手続きはタッチパネル操作後、
PCやタブレット端末からWeb登録へ。
↓ FitLive®登録サイトはこちら



<https://www.hitachi-ies.co.jp/fitlive>

FitLive®機能一覧表

イメージ	項 目	1年目	2年目
	ひと目でわかる状態表示	無料	有料
	現場に行かなくとも状態を確認可能		
	メール通知		
	メンテナンス履歴管理のクラウド化による情報共有		
	グラフ表示		
	帳票出力		
	部品リクエスト		
	トラブルシューティング		

メール通知

発生した警報、故障内容はメールで送信されます。



グラフ表示

今の情報だけでなく、状態をトレンドグラフで表示することで予防保全、故障原因の早期究明に役立ちます。



帳票出力

稼働情報や月報などの各種履歴は、帳票として出力し、保管が可能です。



トラブルシューティング

万一のトラブル発生時に取扱説明書を探さなくとも、FitLive®画面に対処方法が表示されます。



【FitLive®に関するご注意について】

●本製品は、携帯電話の通信機能を有し携帯電話と同等の電波を出して通信をします。●本監視サービスをご利用いただくには別途ご契約が必要です。●本監視サービスは、携帯電話のサービスエリア内でご利用できます。●本監視サービスは、携帯電話のサービスエリア内であっても、トンネル、地下、屋内、ビル陰および山間部など電波の届きにくい場所ではご利用になれない場合があります。●通信機能は携帯電話通信事業者よりベストエフォートにて提供されるので、その通信サービスに依存する本監視サービスの提供について、弊社は保証をいたしません。●埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、装置部位から22cm以上離れてご利用ください。なお、心臓ペースメーカーには多数の種類がありますので、取り扱いについての詳細は、関係医療機関やその機種種の供給元などへご相談ください。●本監視サービスの提供の詳細については、「標準搭載型FitLive®加入契約約款兼接続承諾約款」および製品の取扱説明書をご覧ください。●本監視サービスについては、製品、サービスの改良などにより仕様および記載事項の一部を予告なく変更する場合があります。



NPO-22MNC



NPO-22MNC

7.5/11/15/ 22

IoT対応

NEXT III series

「オイルフリー」+「マルチドライブ制御」 だからこそそのメリット



オイルフリースクロール
圧縮機本体



24時間365日リアルタイムに
稼働監視。

オイルフリーだから
吸着剤の定期交換
不要。

給油の心配がなく、
排水ドレン水の
油分除去も不要。

日立独自の圧縮機制御と
窒素ガス発生プロセスの
最適制御の組み合わせで
「勝手に省エネ！」

オイルフリー
スクロール圧縮機により
低振動・低騒音化。

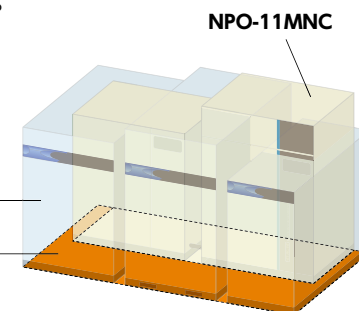
複数の圧縮機本体を
台数制御し、
1台の圧縮機の故障の際も
N₂パック®の運転を継続する
バックアップ機能。

設置面積を低減し、省スペース化実現!

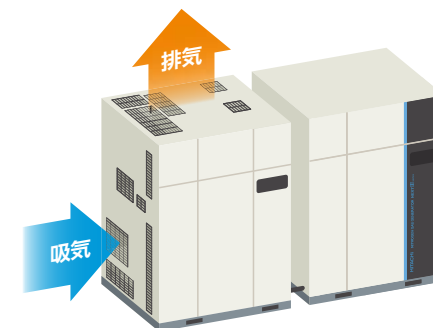
高効率の新吸着剤の採用により、同容積の吸着槽で
約2倍の窒素ガス発生量を実現。

NPO-11MNCは窒素ガス発生量が
従来機同等以上で、設置面積は約
53%低減(当社従来機比)。

※メンテナンススペースは確保してください。



NPO-11MNCの場合



圧縮機とエアードライヤー
の吸排気口を左側面吸気・
上面排気に集約。ダクト施工
が容易です。

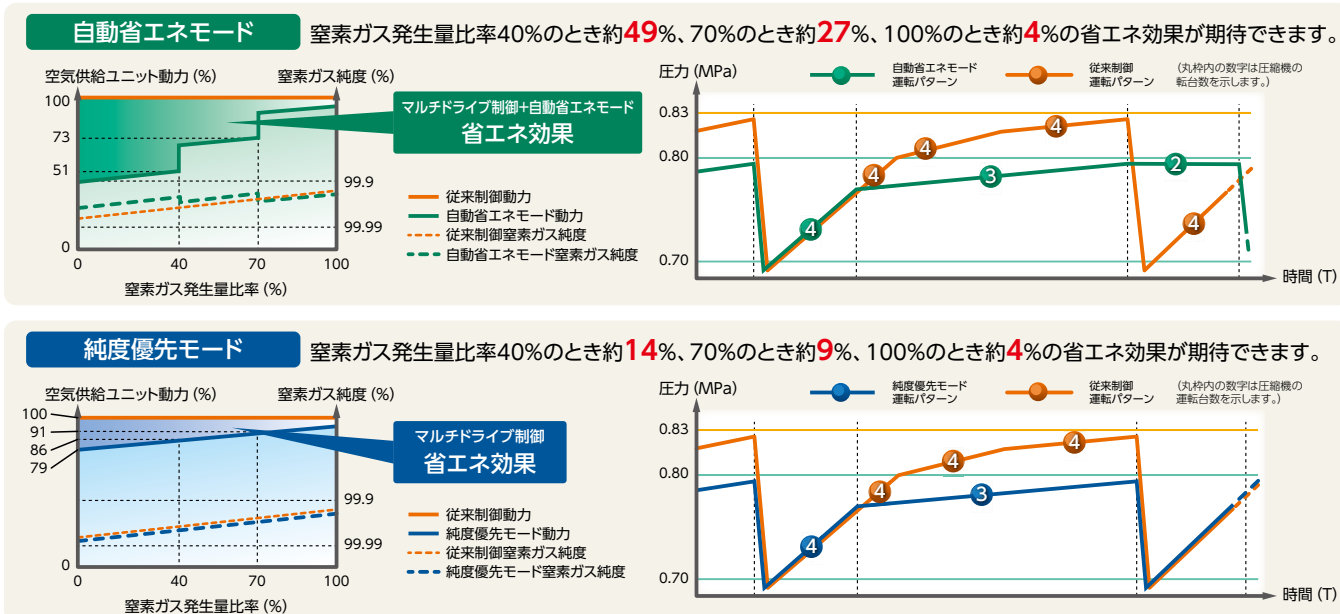
圧縮機を複数台搭載した 「省エネマルチドライブ制御」で「勝手に省エネ！」

7.5 11 15 22

窒素ガスの使用量に応じて空気供給ユニットに複数台ある圧縮機の運転台数を自動制御。必要以上の高圧での運転を省きます。
また窒素ガス発生プロセスを最適化して圧縮機の動力を今以上に低減させる「自動省エネモード*1」を設定。
窒素ガス純度と取り出し圧力は使用範囲内を保ちつつ*2、*3さらなる省エネルギー運転が可能*4です。

*1「自動省エネモード」では、装置出口の窒素ガス流量を測定し吸着槽切り替え時間を変更しますので、窒素ガスバージなどの窒素ガス使用量が急激に変動する使用条件下で省エネルギー運転を行う場合は、装置出口にバッファタンクの設置が必要になります。タンク容量などについては別途ご相談ください。*2「自動省エネモード」において、省エネルギー運転を行うための窒素ガス発生プロセス変更直後は、窒素ガス純度に変化が生じます。*3 周囲温度30℃、湿度80%を超える環境下で自動省エネモードを使用中、急激に窒素ガスの使用量が増加した場合、窒素ガス純度が低下することがあります。このような環境下でご使用の場合は、純度優先モードをご使用ください。*4 周囲温度が35℃を超えた場合は、自動省エネモードを使用中でも、純度維持のため省エネ運転を行いません。

NPO-22MNCの例



複数台の圧縮機により、 バックアップ機能搭載

7.5 11 15 22

空気供給ユニット内に圧縮機を複数台搭載していますので、1台の圧縮機が故障した際もN₂パック®は運転を継続します。お客さまにて稼働設備を低減するなどして、窒素ガス発生量を低減していただくことで、窒素ガス純度を仕様値内で維持することが可能*です。

※窒素ガス発生量が低減されない場合、濃度警報を出し窒素ガスの供給を停止します。本運転は応急運転となりますので、圧縮機の故障が発生した際はサービスステーションへご連絡いただき、点検・整備・修理を行ってください。取り出し圧力については、仕様値を維持できません。また、本運転中は「自動省エネモード」を選択中でも、窒素ガス純度維持のため省エネ運転を行いません。圧縮機が2台以上故障した場合は、窒素ガス純度の維持も困難となりますので、自動で運転を停止します。

さらに便利な装備を追加



空気供給ユニット専用ディスプレイ

空気供給ユニット側に専用ディスプレイを搭載し、機器の運転状況や異常・警報についてより細やかな状態表示を可能としました。

各種外部入出力信号用端子

各種外部入出力信号用端子を標準装備し、遠隔からの操作はもちろん、各種異常・警報出力も充実しました。

入力：遠方切替、遠方運転、外部入力(純度優先モード有効)

出力：運転アンサー、窒素ガス吐出、圧縮機異常*5、PSA異常*6、総合警報*7、濃度警報

*5 空気供給ユニット総合異常、エアードライヤー異常、逆相検知発生時に出力

*6 ドレン水検出時に出力

*7 圧力警報、周囲温度高警報、吸着ユニット側圧力センサ故障発生時、および空気供給ユニット総合異常時で装置運転継続可能な場合(圧縮機1台故障時)に出力

ドレン水検出器

ドレン水検出器を標準装備し、ドレン水混入による吸着剤トラブルを未然に防止します。



ドレン水検出器

2.2/3.7/5.5

NEXT II series

オイルフリースクロール圧縮機とPSAをコンパクトにワンパッケージ化

PSA: Pressure Swing Adsorption

NPO-5.5VNB

日立独自の圧縮機制御と窒素ガス発生プロセスの最適制御の組み合わせで「勝手に省エネ!」

オイルフリーだから
吸着剤の定期交換は
不要。
メンテナンスコストも
大幅に削減します。

オイルフリー
スクロール圧縮機により、
低振動・低騒音化。
高効率吸着剤の採用により、
小型・省スペース化。

オイルフリースクロール
圧縮機本体



窒素ガス発生量をアップ! 全機種 2.2 3.7 5.5

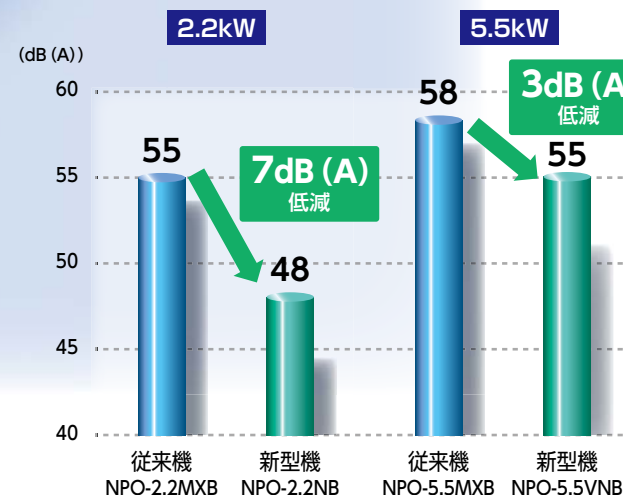
信頼性の高い高効率吸着剤を採用。

さらに、日立独自の「オイルフリースクロール圧縮機とPSAの一制御*2」により、窒素ガスの取り出し効率を向上。

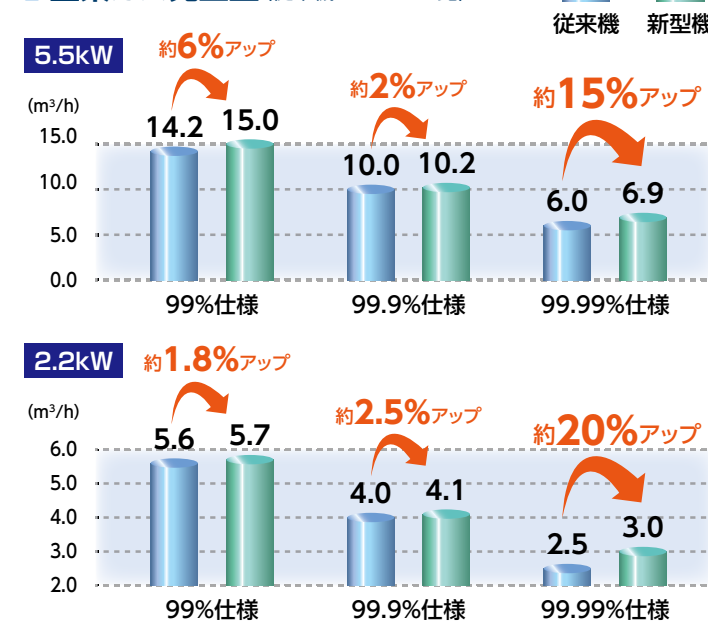
窒素ガス発生量をアップしました。

*2 特許出願番号:特願2014-084412

騒音値



窒素ガス発生量 (従来機NPO-MXB比)



インバータ制御で「勝手に省エネ!」 Vタイプ 3.7 5.5

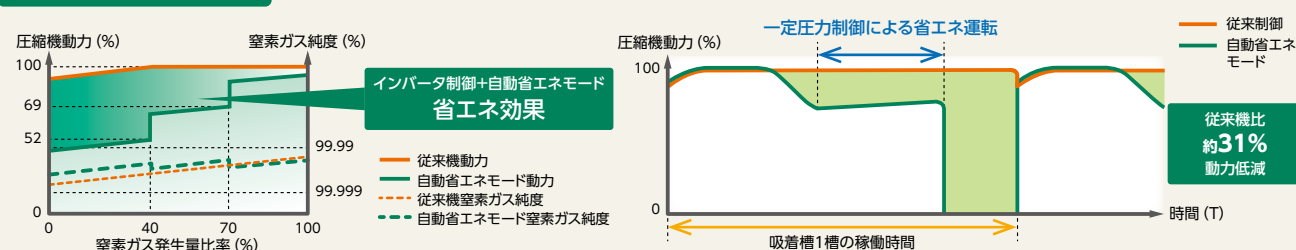
窒素ガスの使用量に応じてインバータ制御で余剰な圧縮運転を省くと同時に、窒素ガス発生プロセスも最適化。窒素ガス使用量に応じて動力を低減する「自動省エネモード*1」と窒素ガス使用量を絞ることで高純度化が可能な「純度優先モード」を搭載。

*1 特許出願番号:特願2011-220622

NPO-5.5VNBの例

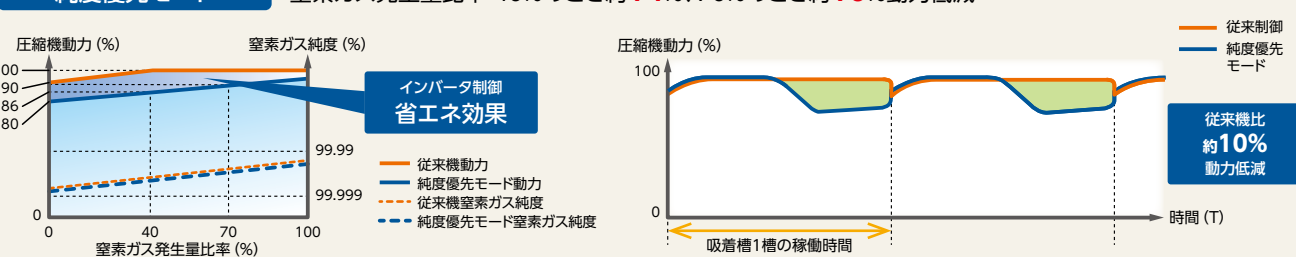
自動省エネモード

窒素ガス発生量比率 40%のとき約**48%**、70%のとき約**31%**動力低減



純度優先モード

窒素ガス発生量比率 40%のとき約**14%**、70%のとき約**10%**動力低減



※本枠内に記載の値は温度20℃、相対湿度60%時、窒素ガス発生量比率70%時 NPO-5.5VNBと従来機NPO-5.54MXBとの比較です。

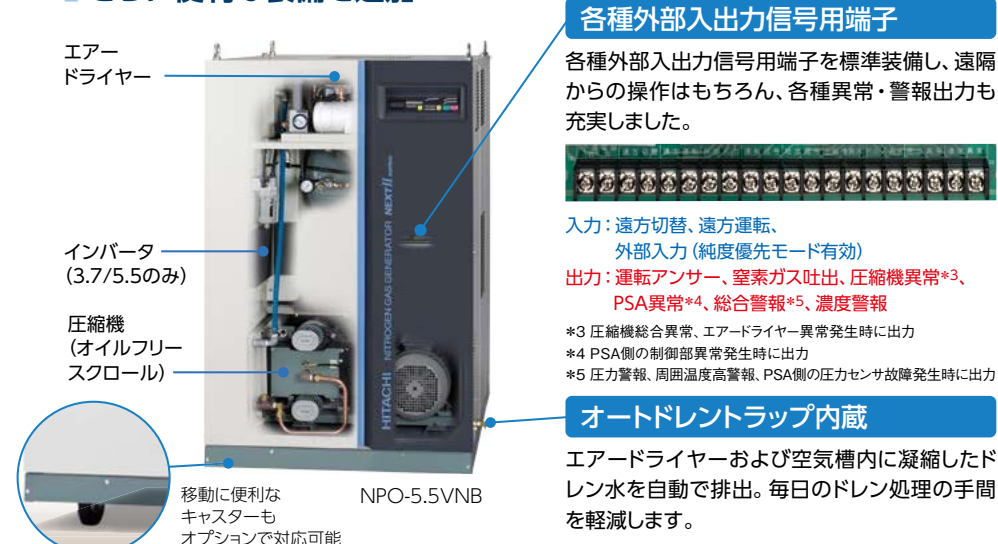
「つかいやすさ」をさらに向上! 全機種 2.2 3.7 5.5

ワンパッケージで設置面積低減

高効率吸着剤とオイルフリースクロール圧縮機をコンパクトにワンパッケージにおさめ、従来機比約42%の小型化を実現。



さらに便利な装備を追加



操作パネル



- 圧縮機とPSAを一制御。
- 空気圧縮機、エアードライヤーの異常などの警報、メンテナンス時期を表示。
- 食品工場で培った日立N₂パック®は規定値未満の濃度異常の窒素ガスは供給をストップさせ、ディスプレイに異常を表示。

電源周波数50/60Hz共用 (3.7/5.5のみ)

※漏電遮断器は感度電流100mAのものを使用してください。

0.75 NEXT II series

圧力開閉器式で「勝手に省エネ!」

「コンプレッサーは日立」ならではの窒素ガス発生装置。
圧縮機とPSAを一体制御のN₂パック®。

高発生量

高効率吸着剤の採用と
圧縮機とPSAの一体制御により
業界トップクラスの発生量を実現。

省エネ

窒素ガスの使用量に応じて、
自動で発生プロセスを最適化。
省エネを実現。
窒素ガス使用量比率 40%時
消費電力約46%低減
窒素ガス使用量比率 70%時
消費電力約25%低減
(NPO-0.753N2S5 従来機NPO-0.753MXB5比)

低振動・
低騒音化

オイルフリースクロール圧縮機の採用により
低振動・低騒音化を実現。
騒音値 44/46dB (A) (50/60Hz)
(NPO-0.75N2S)

遠隔操作やシステム化に対応した外部入出力端子台を標準装備

各種外部入出力端子台を標準で装備し、遠隔からの操作はもちろん、各種警報の出力も充実しました。

入力	● 遠方切替	● 運転入力
出力	● 運転アンサー	● 総合異常 (圧縮機部の異常)
	● 窒素ガス吐出	● 総合警報 (濃度警報、圧力警報)



NPO-0.75N2S

小型化・省スペースを実現

NPO-0.75MXB
NPO-0.75N2S

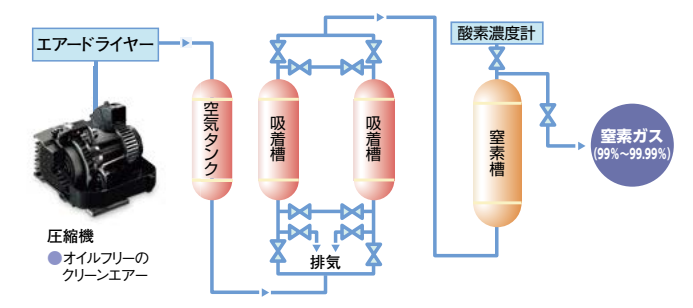
設置面積
約50%低減
(当社従来機比)



PSA方式の窒素ガス発生フローについて

- オイルフリースクロール圧縮機で圧縮され、エアードライヤーで除湿されたオイルフリーエアは吸着剤を充てんした吸着槽に送り込まれます。
- 吸着槽内では、加圧下で吸着剤に酸素分子を吸着させて窒素分子を取り出す吸着工程と、大気圧まで減圧させて吸着された酸素分子を脱着・再生させる脱着工程を行います。連続して窒素ガスを取り出すために、吸着槽を二つ使い、吸着・脱着各々の工程を交互に繰り返します。この方法はPSA (Pressure Swing Adsorption) 方式と呼ばれます。
- 取り出された窒素ガスは窒素槽に貯留し、内蔵された酸素濃度計で純度監視を行います。

窒素ガス発生装置フローシート ● PSA (Pressure Swing Adsorption) 方式



窒素ガスの用途例 ――主に酸化防止の目的で幅広く使用されています

1 食品
(鮮度保持・賞味期限の延長)

レトルトパック、お茶、コーヒー、しょうゆ、だし、カツオ節、スナック

2 薬品
(品質向上)

・ドリンク剤
・医薬品 (錠剤)
・健康食品

3 電子
(品質向上)

・基板製造
・リフロー炉
・ディップ装置

4 金属
(溶接・熱処理)

・ロー付け
・反応炉、洗浄機
・銅線、ダイキャスト

5 機械
(品質向上・防錆)

レーザー加工機
・レーザー加工機のアシストガス
・3Dプリンタの雰囲気ガス
・ショックアブソーバの封入ガス

6 化学
(品質向上・防錆)

・薬液保存 (インク)
・ケミカルタンカー

7 樹脂
(成型時の品質・歩留まり向上)

・容器、フィルム、レンズ
・自動車部品
・ゴム製品

8 タイヤ充てん
(燃費向上)

9 研究
(分析・実験)

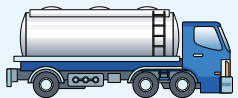
・キャリアガス
・シールドガス
・パージガス

●ガスを利用した製造装置については特許上の責任は負いかねますので各ユーザーで調査ください。

窒素ガスは買うより自分で作る方がおトクです。
空気を原料に窒素ガスを低コスト[※]で供給します。

※コストメリットは条件により異なります。
詳しくは営業窓口にご相談ください。

N₂パック®機種選定のめやす・・・1日あたりのボンベ等使用量との対比表

N ₂ パック®	NPO-0.75	NPO-2.2	NPO-3.7 Vタイプ		NPO-5.5 Vタイプ		NPO-7.5		NPO-11		NPO-15		NPO-22			
																
	NEXT II series					NEXT III series										
運転方式・制御方式	圧力開閉器式			インバータ			マルチドライブ									
取出圧力(MPa)	0.50~0.55															
窒素ガス発生量(m³/h)	0.9~2.0		3.0~5.7		4.8~10.2		6.9~15.0		13.5~26.0		20.0~37.0		25.0~52.0		35.0~68.0	
窒素ガス使用量(m³/h)	0	2	4	6	8	10	14	18	22	26	30	40	50	60		
窒素ガス使用量(m³/8h)*	0	16	32	48	64	80	112	144	176	208	240	320	400	480		
ガスボンベ供給 による 1日の使用量*																
	窒素ガスボンベ(7m³/本)				液化窒素ボンベ(約107m³(119kg) /本)								貯槽タンクに窒素用ローリー供給 (約1,200m³(2,000kg)) ~			

※1日の窒素ガス使用量は稼働時間を8時間として表記しています。

オイルフリーブースタベビコンで窒素ガスの昇圧が可能

- オイルフリーブースタベビコンの接続により、窒素ガスの昇圧が可能です。
- 窒素ガス各純度仕様に対応可能です。
- 窒素ガス昇圧対応機種、仕様、取り扱いなどについては、営業窓口までお問い合わせください。

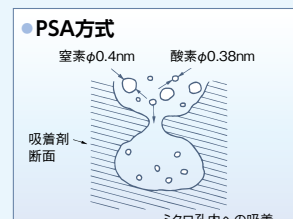


Q&A

Q 窒素ガスを発生させるしくみを教えて?

A N₂パック®は空気中 (窒素 (約78%) 酸素 (約21%) その他 (約1%)) から窒素を効率良く取り出します。

活性炭の一種である吸着剤を使い、酸素分子と窒素分子の大きさの違いを利用して大気中の酸素と窒素を効率よく分離・濃縮します。PSA (Pressure Swing Adsorption) 方式と呼ばれ、連続して安定した品質の窒素ガスを取り出すことができます。



Q 酸化防止による品質保持・防爆に良い対策法はないかな?

A N₂パック®は純度99~99.99%の窒素ガスを手軽に供給します。

酸化・防爆の対策として不活性ガスを利用する方法があります。窒素ガスは、常温では不活性ガスとして使用可能なので、さまざまな分野で包装置換ガス、雰囲気ガスなどに採用されています。N₂パック®を利用すると特殊な設備を用意することなく窒素ガスを供給することが可能になります。

Q ガスボンベの残量調整・交換などの管理の手間を何とかできないか?

A スイッチをポン!の簡単操作で窒素ガスを供給します。

原料となる空気を供給する圧縮機部と窒素ガスを取り出すPSA部を一体制御。起動スイッチを入れるだけで自動運転し、窒素ガスを供給します。

Q 窒素ガスや脱酸素剤のコストを低減したいのだが?

A コストダウン^{*}を図れます! N₂パック®は、空気を原料に窒素ガスを低コストで生産します。

大気を原料にして窒素ガスを作り出します。原料費のかからないN₂パック®導入により、現在の窒素ガスの購入コスト低減を図れます。また、窒素ガスと脱酸素剤を併用すれば脱酸素剤の量を減らせ、脱酸素剤の購入コスト低減を図れます。

※現在の窒素ガス・脱酸素剤のご使用条件により、コストメリットは異なります。

Q オイルの影響はありますか?

A オイルフリースクロール圧縮機を採用、油分のない環境を維持します。

空気圧縮機は、信頼性に優れたオイルフリースクロール圧縮機を全機種に採用。吸着剤の定期交換は不要です。また、オイル交換の手間や油分を含んだドレンの処理が不要で、装置周辺を油で汚しません。オイルミストフィルタの設置も必要ありません。

※圧縮機が吸い込む空気に含まれる油分は含みます。

Q メンテナンス体制は?

A メンテナンスは空気圧縮機を含めた装置全体を、全国の日立のサポートネットワークで迅速に対応します。

標準仕様表

● N₂パック® **NEXT II series** 0.75

項目・単位	出力 (50/60Hz)	0.75			0.9			2.2		
	型式	—	NPO-0.752N2S5	NPO-0.753N2S5	NPO-0.754N2S5	NPO-0.752N2S6	NPO-0.753N2S6	NPO-0.754N2S6	NPO-2.22NB5 NPO-2.22NB6	NPO-2.23NB5 NPO-2.23NB6
純度*1	%	99	99.9	99.99	99	99.9	99.99	99	99.9	99.99
窒素ガス発生量*2、*3	m³/h	1.7	1.3	0.9	2.0	1.4	1.0	5.7	4.1	3.0
窒素ガス取り出し圧力	MPa	0.50	0.55		0.50	0.55		0.50	0.55	
窒素ガス取り出し口	—	Rc 1/4						Rc 1/4		
相および電源電圧	V	単相 50Hz 100			単相 60Hz 100			トッランナーモータ、三相 50Hz 200 / 60Hz 200・220		
使用周囲温度	℃	5～35						5～35		
使用周囲湿度*4	%	30～80						30～80		
圧縮機・台数	—	オイルフリースクロール圧縮機・1台内蔵						オイルフリースクロール圧縮機・1台内蔵		
制御方式	—	圧力開閉器式						圧力開閉器式		
外形寸法*5 (幅×奥行き×高さ)	mm	550×600×1,140						980×650×1,400		
質量 (装置全体)	kg	178						367		
騒音値*6	dB (A)	44			46			48		

● N₂パック® **NEXT II series** Vタイプ 3.7 5.5

項目・単位	出力 (50/60Hz) 型式	kW	3.7			5.5		
			NPO-3.72VNB	NPO-3.73VNB	NPO-3.74VNB	NPO-5.52VNB	NPO-5.53VNB	NPO-5.54VNB
純度*1	%		99	99.9	99.99	99	99.9	99.99
窒素ガス発生量*2,*3	m³/h		10.2	7.2	4.8	15.0	10.2	6.9
窒素ガス取り出し圧力	MPa		0.50		0.55	0.50		0.55
窒素ガス取り出し口	—		Rc 1/4					
相および電源電圧*7	V		トッランナーモータ、三相 50Hz 200 / 60Hz 200・220 (50/60Hz 共用)					
使用周囲温度	℃		5~35					
使用周囲湿度*4	%		30~80					
圧縮機・台数	—		オイルフリースクロール圧縮機・1台内蔵			オイルフリースクロール圧縮機・1台内蔵		
制御方式	—		インバータ (圧力一定制御)			インバータ (圧力一定制御)		
外形寸法*5 (幅×奥行き×高さ)	mm		980×900×1,475			980×900×1,475		
質量 (装置全体)	kg		479			545		
騒音値*6	dB (A)		52			55		

● N₂パック® **NEXT III series** 7.5 11 FitLive®対応

出力 (50/60Hz)		kW	11			16.5		
項目・単位	型式		—	NPO-7.52MNC5 NPO-7.52MNC6	NPO-7.53MNC5 NPO-7.53MNC6	NPO-7.54MNC5 NPO-7.54MNC6	NPO-11.2MNC5 NPO-11.2MNC6	NPO-11.3MNC5 NPO-11.3MNC6
純度*1	%	—	99	99.9	99.99	99	99.9	99.99
窒素ガス発生量*2,*3,*9	m³/h	—	26.0	18.6	13.5	37.0	26.0	20.0
窒素ガス取り出し圧力	MPa	—	0.50	0.55		0.50	0.55	
窒素ガス取り出し口	—	—	Rc 3/8			Rc 1/2		
相および電源電圧	V	—	トッランナーモータ、三相 50Hz 200 / 60Hz 200・220					
使用周囲温度	℃	—	5～35					
使用周囲湿度*4	%	—	30～80					
圧縮機・台数	—	—	オイルフリースクロール圧縮機・2台内蔵			オイルフリースクロール圧縮機・3台内蔵		
制御方式	—	—	—			マルチドライブ		
外形寸法*5 (幅×奥行き×高さ)	mm	—	2,456×925×1,450			2,756×925×1,800		
質量 (装置全体)	kg	—	1,027			1,366		
騒音値*6	dB (A)	—	58			60		

● N₂パック® **NEXT III series** 15 22 FitLive®対応

出力 (50/60Hz)		22.5				30		
項目・単位	型式	—	NPO-15.2MNC5 NPO-15.2MNC6	NPO-15.3MNC5 NPO-15.3MNC6	NPO-15.4MNC5 NPO-15.4MNC6	NPO-22.2MNC5 NPO-22.2MNC6	NPO-22.3MNC5 NPO-22.3MNC6	NPO-22.4MNC5 NPO-22.4MNC6
純度*1	%	—	99	99.9	99.99	99	99.9	99.99
窒素ガス発生量*2,*3,*9	m³/h	—	52.0	36.0	25.0	68.0	50.0	35.0
窒素ガス取り出し圧力	MPa	—	0.50	0.55		0.50	0.55	
窒素ガス取り出し口	—	Rc 1/2						
相および電源電圧	V	トッランナーモータ、三相 50Hz 200 / 60Hz 200・220						
使用周囲温度	℃	5~35						
使用周囲湿度*4	%	30~80						
圧縮機・台数	—	オイルフリースクロール圧縮機・3台内蔵				オイルフリースクロール圧縮機・4台内蔵		
制御方式	—					マルチドライブ		
外形寸法*5 (幅×奥行き×高さ)	mm	2,950×1,100×1,930				2,960×1,200×1,930		
質量 (装置全体)	kg	1,821				2,218		
騒音値*6	dB (A)	65				67		

*1. 純度は窒素ガスとアルゴン等のその他の気体を合わせた純度となります。

窒素ガス純度99.999%対応については別途ご相談ください。

*2. 窒素ガス発生量は温度20℃、湿度60%時の圧縮機の吸込みフィルタに目詰まりがない場合の吸込み状態 (大気圧) に換算した値です。また、装置の2次側を大気開放した際の流量であり、2次側に圧力がある場合は圧力に応じて流量が減少します。

*3. 窒素ガス発生装置は周囲環境が高湿・多湿となった場合、窒素ガス純度が低下します。周囲環境により必要純度が維持できない場合は、窒素ガスの使用量を低減してご使用ください。(目安として温度35℃湿度80%時は、使用量を約10%低減してください。)

*4. 相対湿度を示します。

*5. 装置全体 (推奨ユニット設置間隔を含む) のパネル外形寸法を示します。(外部装着品、突起物は含みません)

*6. 騒音値は正面1.5m、高さ1mでの圧縮機及び冷凍式エアードライヤー運転時、無音室条件下に換算した値です。吸着槽排気工程時の上昇値は含みません。運転条件が異なる場合や、周囲の反響を受ける実際の据え付け状態では、表示値より大きくなります。保証値ではありません。

*7. **NEXT II series** Vタイプの漏電遮断器は、感度電流100mAをご確認ください。

*8. 工場出荷時は「自動省エネモード」が設定されています。

*9. **NEXT III series** の窒素ガス発生量の表示精度は±7%F.S.以内となります。



安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

株式会社 日立産機システム

詳細はWebへ

<https://www.hitachi-ies.co.jp>

日立産機 お問い合わせ



●このカタログに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

SB-522V

2025.10

Printed in Japan (H)